　 高知県立大学「県民大学」学生プロジェクト

立志社中

平成29年度 募集要領

平成29年4月14日

高知県立大学地域教育研究センター

|  |
| --- |
| **地域に学び、地域で育つ学生たちの教育プログラム**  |

**「立志社中」とは**

　本学は「県民大学」というスローガンを掲げています。県民にとって親しみやすい大学、県内の地域が抱える課題に県民と協働して取り組む大学、地域再生の核として、生涯学習の拠点として「知」を「地」に活かす大学など、「教育、研究、社会貢献」のすべてにおいて「県民とともにある大学」という想いを込めています。

　地域の活性化を目指す学生たちの主体的な取り組みである「立志社中」は、「県民大学」に位置付く事業です

　高知県は多くの有為な人材を生み、若者たちは世界へと飛び立っていきました。日本で、そして世界で通用する人材を本学で育てたいという想いを込めて、坂本龍馬の「亀山社中」（後の海援隊）と、板垣退助らの「立志社」をあわせて、本事業を「立志社中」としました。「社中」には、「仲間」「結社」という意味があります。つまり、「立志社中」とは、「将来の目的を定めて、これを成し遂げようとする学生グループ」という意味です。

　本事業は、

○ 地域の課題に高い関心を持った学生が、地域の方々と協働して取り組む。

○ 学生が地域の方々と一緒に活動することを通じて、学内だけでは学べないことを学ぶ。

○ 大学と地域が共同して、よりよい地域づくり・人づくりにつながるしくみをつくる。

の３つの目標を掲げ、地域と関わる演習、フィールドワーク、研究室活動、学生活動等の実績を土台にしながら、地域活性化に貢献する学生主体のプロジェクトを公募、審査し、支援するものです。

　募集テーマは、まちづくり、中山間地域の活性化、地域文化の継承・再生、産学連携、地域医療・福祉、小・中・高大連携、行政・企業・県民のネットワークづくり、などです。

　本事業の趣旨を理解し、これまで取り組んできた地域での活動を発展させた学生チーム、この機会に新たに地域課題にチャレンジしたい学生チームなど、学部、学科、研究室を超えたさまざまな学生チームの参加を期待しています。

**平成29年度「県民大学」学生プロジェクト「立志社中」募集要領**

**１．募集するプロジェクト**

域学共生を目的として、「地域文化の振興・再生や地域の課題解決」のために意欲をもって取り組む本学学生グループが、主体的に企画・実施する以下に掲げる取組みであって、かつ、成果が見込まれるプロジェクトを募集します。ただし、政治、宗教、営利を目的とした活動は除外します。

（1）学部学科を超えた横断的な取組み

（2）行政・企業・県民のネットワークづくり

（3）中山間地域をはじめ地域活性化のための活動拠点づくり

（4）まちづくりや地域おこしなど地域経済の活性化につながる取組み

（5）その他、地域と連携した活性化への取組み

**２．募集内容および支援内容**

（1）概要

①対象となる活動

・本学の教員、学生等で構成される教育研究活動

・本学教員の指導のもとに、主体的に活動する学生グループの活動

・行政やNPO等の支援を得て、主体的に活動する学生グループの活動

・その他、地域活性化への貢献を目的に活動する学生グループの活動

　②応募資格

域学共生を目的とした活動に対して意欲をもって取り組む本学の学生グループ

※ただし、各グループには1名以上の担当教員を含むものとします

　③支援内容

・1プロジェクト30万円を限度とする活動経費の助成

・活動の相談、指導・助言、広報などの活動支援

・能力開発、スキルアップのための講座の実施など

④対象となる経費

・旅　費　交通費（レンタカー借上代、ガソリン代含む）および宿泊費

・人件費　謝金（外部講師招へい旅費を含む）

・事業費　消耗品費、賃借料、印刷製本費、通信運搬費、役務費

⑤対象とならない経費

・飲食費（手土産等に係る経費を含む）、本学学生の人件費および公費の支出がふさわしくないもの

　⑥採択件数

10 件程度

（2）支援期間

採択が決定した日から平成30年3月31日までの活動を対象とします。

※ただし、経費の使用期間は平成30年2月末日までとします

（3）その他

経費の使用は、「立志社中活動助成金執行マニュアル」にもとづいて執行してください。

**３．募集説明会**

(1) 日時　平成29年4月22日（土）

AM 10：00～11:30

(2) 会場　永国寺キャンパス教育研究棟1階　A110講義室

※説明会に参加できない場合も応募は可能ですが、できるだけ参加してください。

**４．応募方法**

（1）応募方法

応募書類（①～③）に必要事項を記入・押印し、データ（USB 等で持参）と共に1部提出してください。

（2）応募期間

平成29年4月14日（金）から平成29年5月15日（月）17時まで

（3）応募書類の配布場所

地域教育研究センターのホームページからダウンロードしてください。

（URL：http://www.u-kochi.ac.jp/site/aeru/）

（4）応募書類の提出先

地域教育研究センター「立志社中」事務局（永国寺キャンパス地域連携棟3階）

受付時間　8：30～17：00（土日・祝祭日を除く）

（5）応募書類の取扱い

　　提出された応募書類および参考資料等は返却しません。また、必要に応じて複写し、資料として活用します。

**５．プロジェクトの審査**

（1）審査方法

応募されたプロジェクトの審査は、以下の日程のとおり、高知県立大学「県民大学」学生プロジェクト「立志社中」審査会（以下「審査会」という）で、学内関係者限定での公開プレゼンテーションによる審査を実施し、採択プロジェクトを決定します。審査会の委員は、学生部長、教職員、行政庁職員、県民等で構成します。なお、応募状況によっては事前に書類審査を行う場合があります。

日時　平成29年5月28日（日）午前開催予定（応募件数により変動）

会場　永国寺キャンパス教育研究棟1階　A101講義室

　※発表順やプレゼンテーション方法等の詳細は後日お知らせします。

（2）審査項目

「立志社中」の趣旨及び本学の取組みにそった提案の中から、以下の審査項目にもとづいて審査します。

|  |  |
| --- | --- |
| 継続性 | 地域等との関わりを持ち、それぞれの地域特性を活かし、地域に根ざした継続的活動プログラムであるか。 |
| 発信性 | 取組みのテーマや方法がユニークで特色があり、創意工夫がみられ、地域からの発信性があるか。 |
| 実現性 | 事業計画・運営組織など、事業としての実現可能性を持っているか。実行可能な方法や体制、適切な予算で事業立案されているか。 |
| 発展性 | 採択を受けることで、団体や活動自身が発展する可能性があるか。また助成金がなくなった後にも継続的な展望があるか。 |

（3）審査結果の公表

平成29年5月29日（月）15：00頃

※代表者へのメール通知および地域教育研究センターのホームページで発表を行い、後日文書で通知します。

（4）審査結果の開示について

　　審査結果は、高知県公立大学法人が管理する公文書の開示等に関する規程にもとづく開示請求があった場合には、開示の対象となります。なお、個人を特定するもの、その他正当な利益を害すると認められる情報は非開示となります。開示・非開示の判断は、規程に基づき客観的に判断します。

　　高知県公立大学法人が管理する公文書の開示等に関する規程

　　（https://www.kppuc.ac.jp/regulations/rule/41.html）

**６．採択までのスケジュール**

応募期間　　　　 平成29年4月 14日（金）～5月15日（月）

募集説明会　　　 平成29年4月22日（土）10：00～11：30

審査会　　 　　 平成29年5 月28日（日）午前開催予定

審査結果の公表 　平成29年5月29日（月）

**７．採択後について**

（1）活動説明会

事務局から採択されたプロジェクト（以下「採択チーム」という）に、経費の使用方法やその他の連絡事項の説明を行います。採択チームの代表者と会計責任者は以下のどちらかに必ず出席してください。

　　池キャンパス　　　日時　平成29年6月5日（月）18：00～19：00

会場　本部・健康栄養学部棟2階　A216会議室

　　永国寺キャンパス　日時　平成29年6月6日（火）18：00～19：00

会場　地域連携棟3階　B306センター部会室

（2）中間報告

採択チームは、中間報告会（11月頃）に出席し、事業の進捗状況を報告するとともに、事務局の求めにより経費の使用状況および使用予定について報告する必要があります。実施日時については後日お知らせします。

（3）活動成果報告

　　採択チームは、事業が終了した場合は、速やかに以下の報告書等を学長に提出するとともに、活動成果報告会（3月）に出席し、活動成果を報告する必要があります。実施日時については後日お知らせします。

**８．問い合わせ先**

地域教育研究センター「立志社中」事務局

担当　西河、宗石

〒780-8515　高知市永国寺町2番22号 永国寺キャンパス地域連携棟3階

TEL　088-821-7125　　FAX　088-821-7126

Mail　risshi@cc.u-kochi.ac.jp